

■ 令和6年度決算概要

令和6年度は、大学が3年連続で入学定員を下回ったことを受け、前年度以上に厳しい決算となりました。大学の入学者数減少への対応として募集戦略の見直しを行った結果、関連経費が増加したほか、退職金をはじめとする人件費の増加も重なり、財政状況に大きな影響を与えました。

一方で、令和6年度中に実施された令和7年度入試では入学定員が回復し、今後の改善に向けた明るい兆しも見え始めています。

資金収支の「資金収支差額」は、前年度の98百万円から△73百万円とマイナスへ転じ、事業活動収支の「経常収支差額」も△37百万円から△94百万円へと悪化し、2年連続の赤字決算となりました。決算概要は下記のとおりです。

1. 資金収支計算書

資金収支計算書は、学園の1年間の教育活動その他の諸活動のすべてを資金の動きで捉えたもので、当該会計年度における収入と支出の内容、ならびに支払資金(現金預金)の収支の顛末を明らかにしています。

- ・収入面では、学納金が158百万円減少していますが、これは高校の授業料軽減助成金170百万円の影響で授業料が減額され、補助金収入に計上されているためです。
- ・支出面では、昨年度比でみると、人件費で退職金増加の影響で68百万円、教育研究・管理経費で13百万円の増加となりましたが、施設・設備関係では前年度の校舎新築のような支出がなく、△380百万円と減少しました。
- ・期末現預金残高は昨年度までの9期連続の増加傾向から減少へ転じ、2,347百万円となり、資金収支差額は△73百万円となりました。

【第1表】

資金収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位 百万円)

収入の部			
科 目	5年度 決算	6年度 決算	差異
学生生徒等納付金収入	2,103	1,945	△ 158
手数料収入	46	40	△ 6
寄付金収入	73	52	△ 21
補助金収入	667	820	153
その他収入	738	507	△ 231
資金収入調整勘定等	△ 286	△ 338	△ 52
前年度繰越支払資金	2,322	2,420	98
収入の部合計	5,663	5,446	△ 217
除繰越金	3,341	3,026	△ 315

支出の部			
科 目	5年度 決算	6年度 決算	差異
人件費支出	1,895	1,963	68
教育研究・管理経費支出	776	789	13
借入金等利息支出	5	4	△ 1
借入金等返済支出	86	87	1
施設・設備関係支出	536	156	△ 380
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	241	304	63
資金支出調整勘定等	△ 296	△ 204	92
翌年度繰越支払資金	2,420	2,347	△ 73
支出の部合計	5,663	5,446	△ 217
除繰越金	3,243	3,099	△ 144

資金収支差額	98	△ 73	△ 171
--------	----	------	-------

2. 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、学園財政の健全性を見るもので、当該年度の活動に対応する事業活動収入および事業活動支出の内容、さらに基本金組入後の均衡の状態を明らかにしています。企業会計の損益計算書に相当しますが、学校法人は営利目的ではないため、収支の均衡を目的としています。

- ・教育活動収入は、補助金等増加の影響で前期比16百万円の増収となりました。
特別収入の前期との差は、新校舎建設に伴う施設設備寄付金の有無によるものです。
- ・教育活動支出は、人件費、教育研究・管理経費ともに増加し合計前期比94百万円の増加です。
人件費は主に退職金の増加に伴うもの、経費は主に広報費の増加に伴うものです。
特別支出の前期との差は、図書除却金額の多寡が影響しています。

【第2表】

事業活動収支計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位 百万円)

	5年度 決算	6年度 決算	差異
教育活動収入	2,943	2,959	16
学生生徒等納付金	2,103	1,945	△ 158
手数料	46	40	△ 6
寄付金	51	46	△ 5
補助金	666	820	154
その他収入	77	108	31
教育活動支出	2,975	3,050	75
人件費	1,909	1,955	46
教育研究・管理経費	1,066	1,095	29
教育活動収支差額	△ 32	△ 91	△ 59
教育活動外収入	0	1	1
受取利息・配当金他	0	1	1
教育活動外支出	5	4	△ 1
借入金利息他	5	4	△ 1
教育活動外収支差額	△ 5	△ 3	2
経常収支差額	△ 37	△ 94	△ 57
特別収入	23	7	△ 16
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	23	7	△ 16
特別支出	17	7	△ 10
資産処分差額他	17	7	△ 10
特別収支差額	6	0	△ 6
基本金組入前当年度収支差額	△ 31	△ 94	△ 63
基本金組入額	△ 109	△ 66	43